

トピック(テーマ)	牧野康哉		
ねらい	小諸藩主として、幕末に活躍した牧野康哉について、その業績を調べる。		
キーワード	小諸藩 天然痘 疱瘡 種痘 興復方 若年寄 懐古園 育児法 養老法		
概要を知るためのツール	1	書名	長野県歴史人物大事典
		著者名	赤羽篤[ほか]／編
		出版社	郷土出版社
		出版年	1989.7
		内容紹介	笠松藩主の次男として生まれ、小諸藩主牧野康命の養子となる。15歳で藩主となり、育児仁恵法を定めるなどの施策を行った。荒れ地の復興や農事の改良など多くの事業を行った。文武両道で英主とうたわれている。
	2	書名	郷土歴史人物事典長野
		著者名	古川貞雄／編著
		発行者	第一法規出版
		出版年	1978
		内容紹介	天保飢饉の際、育児法・養老法を設けたこと、郷村復興のために備荒貯穀策を進めたこと、種痘をいち早く始めたことなどを紹介する。
資料リスト	1	書名	北佐久郡志
		著者名	北佐久郡役所／編
		出版社	北佐久郡役所
		出版年	1915
		内容紹介	第一篇地理篇第二十一章「名所舊蹟」で、懐古園の牧野公遺徳碑を全文掲載する。第二篇歴史篇では、第八章「徳川時代」で領主の経歴を紹介し、さらに第三篇人物篇では、功績を4ページ以上にわたって述べている。 復刻版(1973年国書刊行会)もある。
	2	書名	幕末の信州 近代への序章
		著者名	小松芳郎／監修
		出版社	郷土出版社
		出版年	2008.11
		内容紹介	人物伝の中の一人として「わが子に種痘を試みた小諸藩主」というタイトルで牧野康哉を取り上げ、種痘をはじめさまざまな治世について紹介する
	3	書名	小諸市誌 歴史篇(三) 近世史
		著者名	小諸市誌編纂委員会／編
出版社		小諸市教育委員会	
出版年		1991.12	
内容紹介		「小諸領主の治世」として一人ひとりの領主を織り上げている。その中で12ページほど小諸領主牧野家9代目として31年間にわたった治世を紹介する。困窮する人たちへの救済や天然痘の予防法の種痘の実施などの功績を取り上げている。種痘については、別の章で9ページわたって記述する。	

	4	書名	高原の城下町小諸藩歴史散歩
		著者名	飯塚道重／著
		出版社	櫟
		出版年	1998.4
		内容紹介	「幕末の名君」という章を設け、育児仁恵法・養老賑恤法といった施策を紹介する。大きな業績として種痘の実施も挙げる。安政5年に若年寄になり、大老井伊直弼のもとで幕末の政治に関わったことも挙げる。
	5	書名	小諸藩(シリーズ藩物語)
		著者名	塩川友衛／著
		出版社	現代書館
		出版年	2007.8
		内容紹介	「江戸後期、牧野氏十代の治世」で九代牧野遠江守康哉として紹介。天保3年15歳で藩主となり、養育手当や養老法など民政に意を注いだ。学問の奨励や武技を自ら行い、江戸末期の英主と呼ばれる。嘉永3年に藩医に種痘を学ばせ、その普及を図った。
インターネット	1	サイト名	信州ブックサーチ
		URL	<a href="https://www.knowledge.pref.nagano.lg.jp/index.html">https://www.knowledge.pref.nagano.lg.jp/index.html</a>
	概要	牧野康哉に関する資料の県内図書館の所蔵状況を調べることができる。	
	2	サイト名	長野県市町村史誌等目次情報データベース
URL		<a href="http://misuzu-mokuji.net/">http://misuzu-mokuji.net/</a>	
新聞	1	見出し	隠れた名君 牧野康哉 江戸時代 小諸藩主
		発行機関	信濃毎日新聞 朝刊 34ページ
		年月日	2017.1.22
	2	見出し	疫病との戦い 種痘紹介 特別展
		発行機関	信濃毎日新聞 朝刊 26ページ
		年月日	2020.12.5
コメント		近隣の図書館にない資料でも取り寄せて閲覧できるものもありますので、最寄りの図書館にお問い合わせみましょう。	